

入場者数:1017	開始時刻:15:05	終了時刻:16:58	試合時間:1:53	1stレフェリー:桑原 健輔	2ndレフェリー:正岡 卓
-----------	------------	------------	-----------	----------------	---------------

ヴォレアス北海道



ヘッドコーチ：クライン・エド
アシスタントコーチ：ミハイロフ・クリスティアン

通算：5勝15敗
ポイント：17

0	24	第1セット [0:33]	26	3
	29	第2セット [0:36]	31	
	20	第3セット [0:26]	25	
		第4セット []		
		第5セット []		

ポイント 【】内はセット時間
0 ()内は交代選手 3

ジェイテクトSTINGS愛知



ヘッドコーチ：豊田 昇平
アシスタントコーチ：阿部 純也

通算：15勝7敗
ポイント：43

<ヘッドコーチコメント>

今日はストレート負けとなりましたが、昨日と同様に、スコアが示すほど一方的な内容ではなく、試合自体は非常に拮抗していました。スタッツを見ても多くの要素で両チームはほぼ互角で、最終的には細かな部分の差が勝敗を分けた試合だったと思います。両チームともにブロックディフェンスが機能しており、簡単には得点できない展開でした。

一つの大きな分岐点は第2セットです。こちらが良いリードを作っていましたが、終盤にかけて少し集中力を欠いてしまい、その一方でジェイテクトSTINGS愛知は最後まで高い集中力を保っていました。このセットの結果が、その後の試合の流れに大きな影響を与えたと感じています。

全体として、今日はアタックとサーブが普段のレベルよりやや下回っていました。STINGS愛知のようなチームを相手にする場合、平均的なパフォーマンスでは勝つことはできません。選手たちは最後までよく戦い、チームとしてまとまりを持ち、良い姿勢を見せてくれたので不満はありません。この経験と学びを、必ず次につなげていきたいと思っています。

24	タメアル	張	第1セット	川口 (藤原)	藤中	26
	三好	タメマー		河東 (塚)	ボウエイ	
	山岸	中道		デ・ファルコ	呂 (前田)	

リベロ: 外崎 リベロ: 高橋 (和)

29	張	タメマー	第2セット	河東	川口 (藤原)	31
	タメアル	中道		デ・ファルコ (ルカレリ)	藤中	
	三好	山岸		呂 (出水)	ボウエイ	

リベロ: 外崎 リベロ: 高橋 (和)

20	タメアル	張	第3セット	川口 (藤原)	藤中	25
	三好	タメマー (出口)		河東 (塚)	ボウエイ	
	山岸	中道 (池田)		ルカレリ	呂 (岩本)	

リベロ: 外崎 リベロ: 高橋 (和)

			第4セット			

リベロ: リベロ:

			第5セット			

リベロ: リベロ:

<ヘッドコーチコメント>

いつもご声援いただき、誠にありがとうございます。函館の地で2連勝できたこと、とても嬉しく思います。

この2日間、ヴォレアス北海道の質の高い、サーブ、レセプション、ディフェンスに苦しめられ、なかなか思う様なバレーボールが展開できない中、よく我慢をして、ほんの僅かな差でラリーを制したことが勝因の一つかと思えます。

また、本日の試合を終えて、前半戦の22試合が消化されました。次節から後半戦の22試合が始まります。前半戦の振り返りとともに、個の成長、チームの成長を選手、スタッフが同じ時間を共有して、前に進んでいきたいと思えます。

最後に、函館まで駆けつけてくださいました、STINGSファミリーの皆さま、配信でご覧いただきましたファンの皆さま、ご声援を送り続けてくれたこと、本当に心強く思います。

来週は岡崎ホームゲームとなります。是非、多くのSTINGSファミリーの皆さまが会場まで足を運んでいただき、応援を選手に送り続けていただけたら幸いです。

Go STINGS!!